

SNS×BRANDING

SNSで
日本をもっと
好きになる。

株式会社 **toU**



☎ 0422-24-7710

✉ otoiawase@tooou.co.jp

🌐 <https://tooou.co.jp/>



toUのミッション

あなたのその先の人へも 「しあわせの輪」を 繋げていきたい

株式会社toUは、SNS運用サポートを専門とし、地方自治体や観光地、宿泊施設、中小企業やブランド、団体、協会、個人事業主などを対象に、SNS運用代行、コンテンツ制作、イベント企画、オンラインコミュニティの管理、デジタルマーケティングの戦略提案を行っています。

お客様のニーズに応えることを最優先に考え

「**愛されるブランドにする**」ということをもットーとして
伴走型の支援をしております。

専門知識と経験豊富なチームによるトータルサポートを行い、
支援先のお客様のファンを増やすことを目指します。



会社概要

会社名	株式会社toU -トゥーユー-
代表	代表取締役 山澤 博志
創業	2023年3月21日
所在地	東京都武蔵野市吉祥寺南町1-18-7 アベーテ吉祥寺102
資本金	5,000千円
決算月	9月
事業内容	各種メディア運用・イベント企画運営 マーケティングコンサルティング etc



株式会社toUは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています



私たちの強み

外部からではなく メンバーの一員となり 伴走した支援をします

私たちは外側からの支援では、本質的な課題の解決には繋がらないと考えています。そこで、クライアント様のメンバーの一員に入り込み、参画型で本質的な課題の解決を目指します。

得意な領域

- デジタルマーケティング
- ブランディングデザイン制作
- 市場調査とデータ分析





日本国内における SNSの利用者は 82%にあたる1億580万人

生活の中で情報を得る場所が、テレビや雑誌から
SNS・スマートフォンへと変化しています。

日本国内における SNSの利用者は年々増加しています。
2023年のデータによると、日本のSNS利用者数は約1億580万人
で、全人口の82%がSNSを利用して生活しています。

YouTube : 7120万人 (57.9%) / X (旧Twitter) : 5900万人 (48.0%)
Instagram : 3300万人 (26.8%) / Facebook : 2600万人 (21.1%)
TikTok : 950万人 (7.7%) ※2023年利用者データ

日本のSNS利用者がSNSを使用する主な目的は、情報収集（仕事
や趣味）が最も多く、観光地や宿泊施設の情報発信にも大変有効
的です。





インバウンドには SNSでの情報発信が有効的

インバウンド旅行客の増加を狙うには、
SNSでの情報発信が必要不可欠な時代になっています

観光庁が2019年に実施した「訪日外国人の消費動向 2019年年次
報書」によると、外国人観光客が旅行の出発前に得て役立った
情報源は1位が「SNS」(24.6%)

続いて2位は「個人のブログ」(24.4%) となっています。

リアルな情報源を得て、旅行プランを立てたいと考える観光客が増えているようです。特に画像や動画などがメインとなるInstagramでは外国語の利用が最小限に抑えられ、海外へ魅力を伝えやすいというメリットがあります。

また、「# (ハッシュタグ)」を効果的に活用することで、検索表示されやすくなるのも特徴。SNSユーザーへ効果的にアピールできることに加え、コストをかけずにインバウンド集客ができることもメリットです。



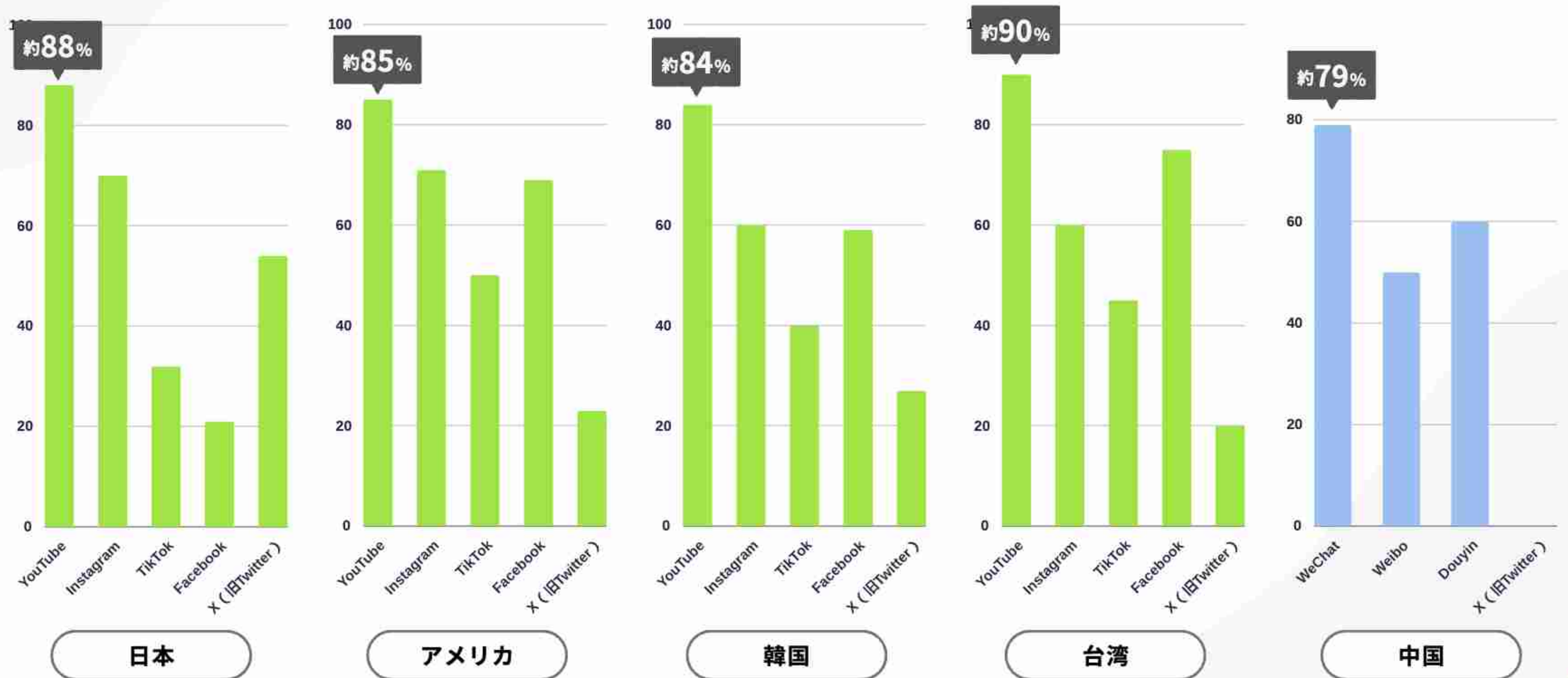
日本

には、
「食」「自然」「文化」「伝統」「人の温かさ」など
まだまだ伝えきれない魅力が沢山ある。

私たちはそれらをSNSにて発信することで
「日本をもっと好きになる」人口を増やし、
認知拡大と誘致に貢献したいと考えています。

SNS利用者のメディア別利用データ

昨今SNSメディアのシェア率が上がってきている中でも、YouTubeの視聴がどの国でも強く注目されています。



海外のSNSシェア事情

1day

30,000,000,000



YouTube

YouTubeが幅広い国での利用率が高く、生活の情報源として参考にしています

インバウンド旅行客の増加を狙うには、SNSでの情報発信が必要不可欠な時代になっています

YouTubeは国内月間アクティブユーザー数が7,120万人で、利用者数ランキングと利用率ランキングともにLINEに次ぐ国内2位のSNSメディアです。

全年代の利用率は87.9%。利用率が一番高い年代は20代で97.7%。60代においても60%以上の利用率となっており、幅広い年代の方が利用しています。

また、YouTubeのショート動画は2023年に入って爆発的に伸びているコンテンツです。2022年は、1日に再生されたYouTubeのショート動画の回数は約150億回でした。さらに2023年は1日の再生回数が300億回と約2倍に伸びています。流行りの要因としては、2023年2月よりYouTubeショートの収益化が始まったことです。

多くの視聴者は長尺の動画よりも短尺動画のほうが、手軽に視聴できて刺激的に感じています。

そのため、様々な企業も長尺の動画だけではなくショート動画に力を入れ始めています。



YouTube - 訪日旅行（インバウンド）人気コンテンツ事例

Paolo from TOKYO



登録者300万人越え、1番視聴回数が多い動画は1900万回超えのYouTuberで訪日旅行（インバウンド）関連チャンネルの先駆者です。「人」にフォーカスした内容が人気で日本人の生き方や文化について触れた動画が特に視聴回数を伸ばしています。

Kuga's Travel



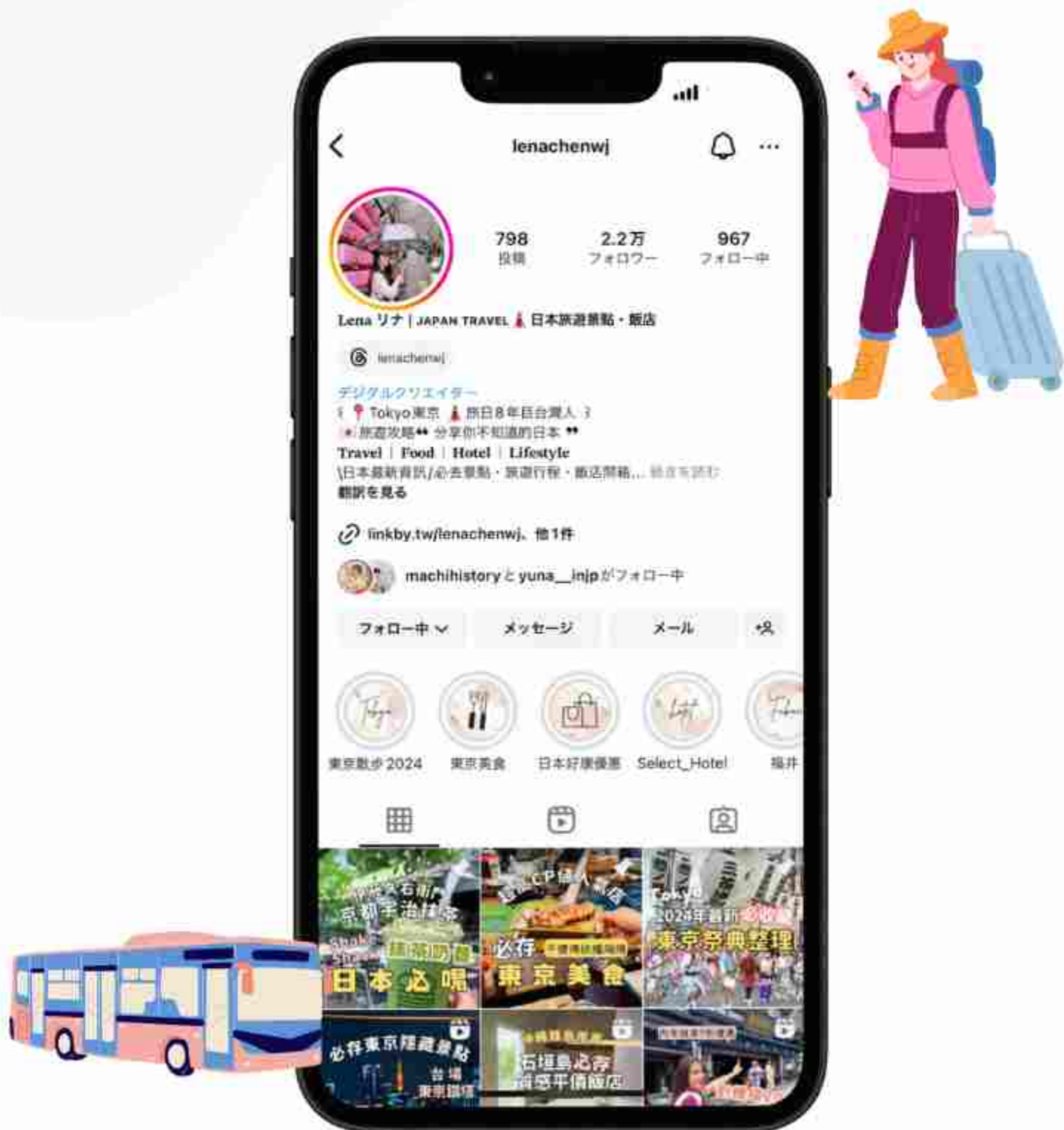
外国人向けに乗り物のコンテンツ中心に配信している日本人が運営するチャンネルです。ファーストクラスや寝台列車、新幹線など誰もが憧れを抱く乗り物の視聴回数が多い傾向があります。「美しい景色を見て電車の音を聞くことで旅をしているような気分になった」といった絶賛のコメントが集まっています。

Discover Nippon



株式会社プレスメディアが運営する日本の景色の紹介に特化したチャンネルです。4K画像でめぐる美しい観光地の映像に「日本は私のお気に入りの旅行先ですが、この動画でとっても心が温まりました！」「美しく、感動的な動画を共有していただき本当にありがとうございます」といった賞賛のコメントが集まっています。

海外のSNSシェア事情・人気テイスト



Instagram

世界における月刊アクティブユーザーは10億人。

日米ともに20代30代を中心に利用されています。若年層はラインよりもインスタでコミュニケーションを済ますという人も出てくるほど、浸透しているサービスです。1日に投稿されるストーリーは5億以上、世界における月間アクティブユーザー数は**10億人以上**、デイリーアクティブユーザー数**5億人以上**、1日に投稿されるストーリー（動画）数5億以上、日本国内の月間アクティブアカウント数は2019年3月時点で3,300万人。海外ではアメリカがユーザー数**1億1,000万人**でトップ、次いでブラジル7,000万人、インド6,900万人、インドネシア5,900万人となっています。

「インフルエンサーマーケティングが熱い」

日本では2019年3月末時点で月間アクティブアカウント数3,300万にのぼり、**3年半ほどで4倍**に伸びています。

若い世代への影響は特に大きく、有名人から一般人までInstagramでフォロワーを増やした人がインフルエンサーとして活躍。Instagramをプラットフォームにしたインフルエンサーマーケティングを導入している企業が世界中で数多く存在します。

インバウンド向けハッシュタグ参考例

Instagram

✓ yakitori in ginza
銀座にある焼き鳥屋

#Yakitori
#Ginza
#TokyoFood
#JapaneseCuisine
#FoodieJapan
#GourmetTokyo
#YakitoriTokyo
#TokyoDining
#YakitoriRestaurant
#JapaneseFood



✓ matcha cafe in shinjuku
新宿にある抹茶カフェ

#MatchaLovers
#ShinjukuEats
#MatchaCafe
#TokyoFoodie
#GreenTea
#MatchaAddict
#CafeLife
#InstaMatcha
#ShinjukuCafe
#MatchaMagic



✓ onsen ryokan in kyoto
京都にある温泉旅館

#KyotoOnsen
#RyokanLife
#JapaneseInn
#HotSpringRetreat
#KyotoRyokan
#KyotoTravel
#TraditionalJapan
#RelaxInJapan
#OnsenExperience
#KyotoEscape



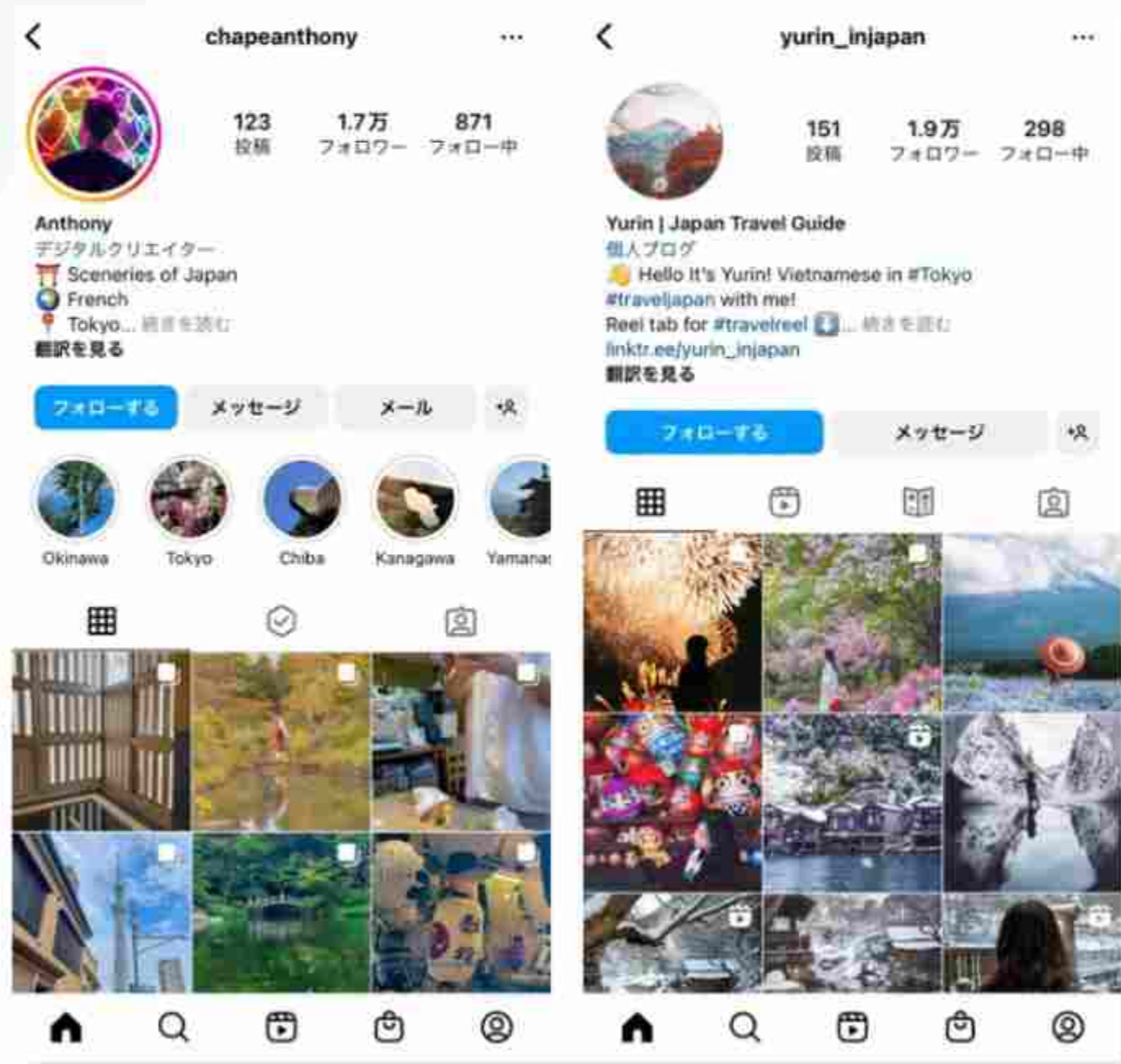
✓ museum in hakone
箱根にある美術館

#HakoneMuseum
#ArtInHakone
#MuseumLovers
#HakoneArt
#JapaneseArt
#CulturalJourney
#ArtGallery
#ExploreHakone
#HakoneTrip
#HakoneSpot



Instagramでの国内インバウンド向け施策事例

墨田区公式外国人アンバサダー



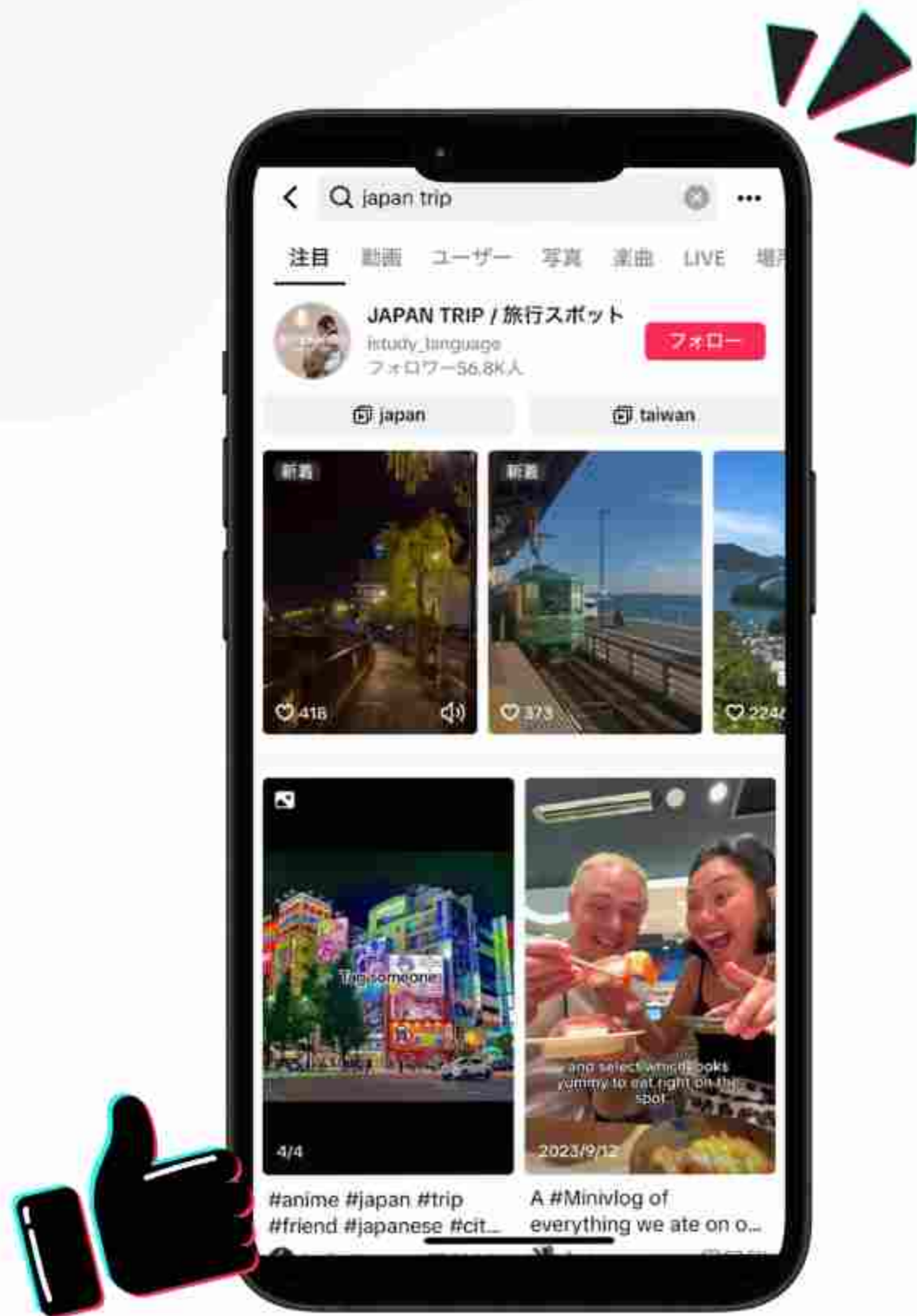
町の公式アンバサダーで魅力を発信

インバウンド施策として外国人をアンバサダーに起用し、クリエイターの強みを活かしながら魅力を投稿しています

東京都墨田区ではインバウンド施策として、観光情報を発信するため在住外国人の人気インフルエンサー10人を「墨田区公式外国人アンバサダー」に任命し、そのフォロワーにむけて各国の言語で墨田区の魅力をアピールしてもらっています。

Instagram以外にもYouTube、TwitterなどのSNSでも情報を発信しています。

海外のSNSシェア事情・人気テイスト



TikTok

TikTokはショートムービーの投稿や公開ができるモバイル向けのプラットフォームです。15秒から1分の短尺動画を簡単に投稿できることから若い世代を中心に人気があります。

情報収集プラットフォームとして変化している

TikTokは、ダンスや口パク（リップシンク）動画を見て楽しむアプリから、情報を得るためのアプリへと変化しつつあります。「手軽に情報を得たい」「日常に役立つ情報を得たい」「商品の購入前に参考にしたい」といったニーズの変化もあり、情報収集として利用するユーザーも増えているためです。

「#購入品紹介」のハッシュタグで、購入した商品をユーザーが投稿するといったブームもあり、さまざまなヒット商品が誕生するきっかけにもなっています。

Z世代・若年層にリーチできる

TikTokは幅広い世代で利用が拡大しているものの、Z世代や若年層に根強い人気のあるプラットフォームです。TikTokを活用することで、若年層をターゲットにした商品やサービスの情報を届けられるメリットがあります。

TikTokの最新トレンド

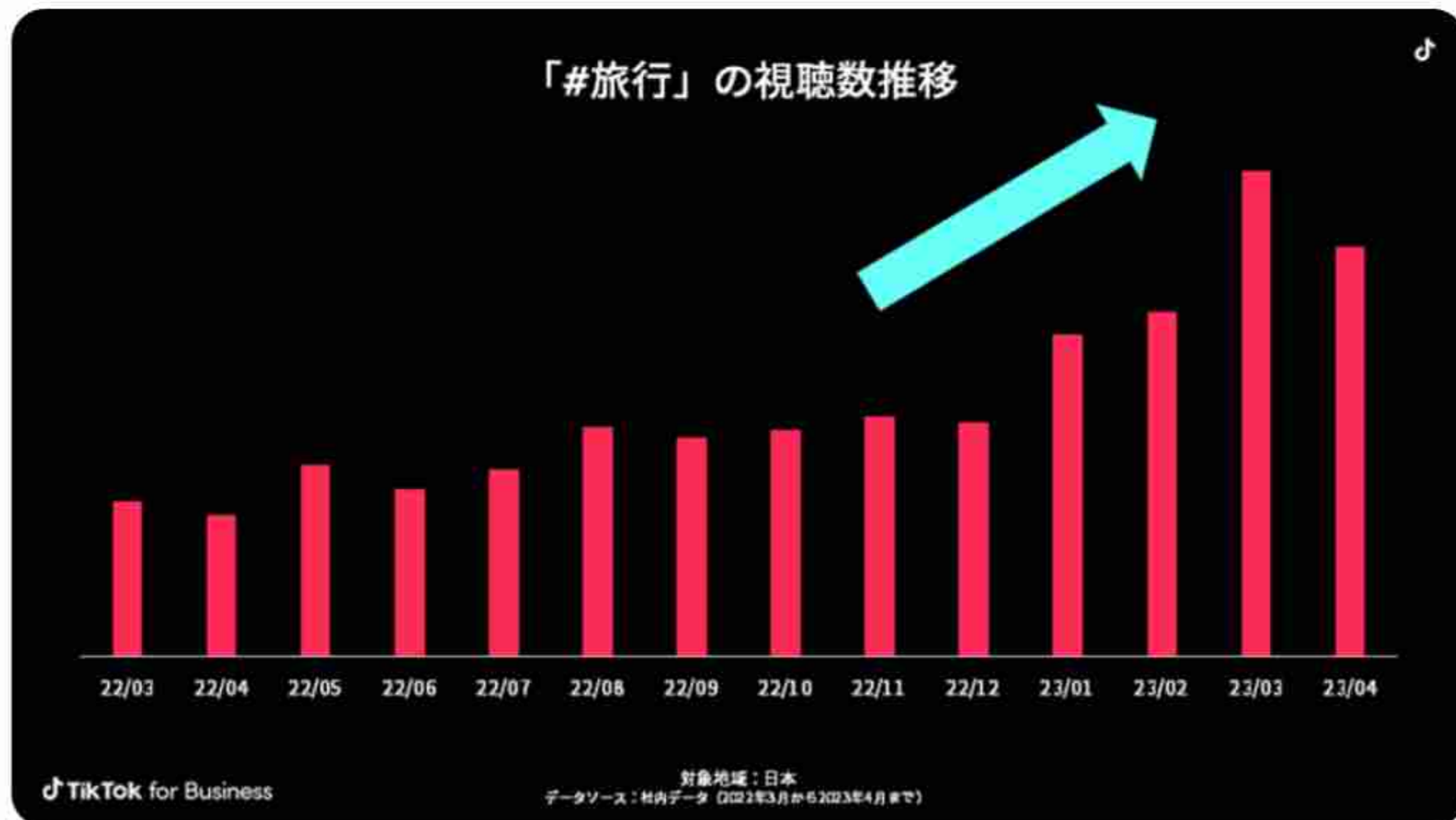
TikTok

2023年1月以降、国内や海外への旅行者の増加に伴い、TikTokでは「**#旅行**」コンテンツの視聴数が増加しています。これは同時に、TikTokにおける旅行関連コンテンツが増えていることも表しています。

旅行関連のキーワードを分析してみると、

「**#家族旅行**」は春の行楽シーズンを迎えた4月
「**#一人旅**」と「**#女子旅**」は
春休みや卒業旅行シーズンでもある3月

がピークとなっています。
これは、ファミリー旅行や自己発見の旅、友達との楽しい旅行のアイデアを求める人々が増える傾向があります。
その結果、多くの人々にとってTikTokは憧れの旅行先を発見する情報源となっており、旅行のプランニングにおいてもTikTokは活用され、新たな冒険の目的地を見つける手助けとなっています。



TikTok事例紹介

TikTok



魅力と情報を同時に伝える動画作り

TikTokを利用したホテル施設の事例となります。動画内で動的に魅力を伝える部分と文章で静的に情報を伝える部分をうまく活用し注目を集めています。

TikTokでも「いいね数」「コメント数」「シェア数」が多い動画が「多くのユーザーから関心を集めている」と判断されるため「おすすめ」に表示されやすくなります。しかし短期間しかアクティブ状態にならないため、定期的な投稿が重要となってきます。

運用・分析業務について

リアルタイムで分析・改善を繰り返し、 最善な運用となるようご提案いたします

各メディアの分析業務を3つのステップで提案をさせていただきます。

下記の流れにて、効果的な戦略構築と最適化を行いながら運営を最善なサポートさせていただきます。



データ解析

収集したデータを分析し、傾向やパターンを特定します。Instagramのアルゴリズムやユーザーの行動に基づいて、投稿のパフォーマンスを理解します。データ解析の結果から、フォロワーの関心を引きやすいこと、特定の時間帯に投稿するとエンゲージメントが高まることなどを把握していきます。



戦略の改善

得られた洞察を元に戦略を改善します。

例えば、人気のある投稿形式やコンテンツテーマを活用して、フォロワーの関心を引くような投稿を増やすことが考えられます。



最適化

定期的なデータ解析と戦略の改善を通じて、パフォーマンスを最適化します。フォロワーのエンゲージメントや成果を向上させるために、継続的な分析と戦略の調整が重要です。

さいごに

この度は、資料をご覧いただき誠にありがとうございます。
メンバー一丸となり、メディアの発展に向けて積極的に取り組んでまいります。
そして皆様と共に協力し、皆様の魅力を広く発信し、最善の努力を尽くします。
実績等については別途ご案内をさせていただきます。
ぜひお気軽にお問い合わせください。

株式会社 **toU**



0422-24-7710



otoiawase@tooou.co.jp



<https://tooou.co.jp/>

